

正月を迎えて

倉俣中学三 藤田慶治

正月はなんのためにあるのか、ぼくはこれを中学に
はいるまで知らなかった。
ぼくの小学生時代の正月は
ただいい着物を着て、おも
しろく遊び、旨いものを腹
いっぱい食べるのほかに何
もなかった。
先生はこうおっしゃつ

春煩



「正月は、過去一年の生
活を心静かに反省し、更に
新しい希望に燃えて出発す
るところ」と、教えられて
なるほどと思つた。耳に慣
れていただけであつた。「一
年の計は元旦にあり」とい
うことわざの意味も、よう

やく釈然とした感があつ
た。正月を迎え、新しく落
着いた気持ちで、一年の生活
の向上を計るとは、考えて
も楽しく意義あるものでは
ないだろうか。
しかしながら、どうも今
までのぼくの計画はうまく
いかなかったようである。
それは、ほとんどいつも
机上のものとしてではなく
消えてしまふのが常であつ
て、計画倒れもはなはだし
く、あまりにも実行が伴な
わなかつたのである。
ぼくは、これは何よりも
ぼくに「たゆまぬ心」が欠
けているからだ。「根気づよ
さ」が足りないからだと思
つた。たしかにぼくには、
このだいたいな精神力が欠け
ていた。
迎えた中学時代最後の正
月、新しい正月を迎えて、
ぼくは何よりもこの精神力
の養成を、今年のモットー
にしたいと思ふ。そして、
中学生生活最後の三ヶ月をよ
り有意義に過ごし、自信を
持つて社会への第一歩を踏
み出すことができるように
努めたい。

中部農業改良 普及事務所

主任技師 山家 庚一
技師 高野 林平
樋口虎治郎
永井 秀雄

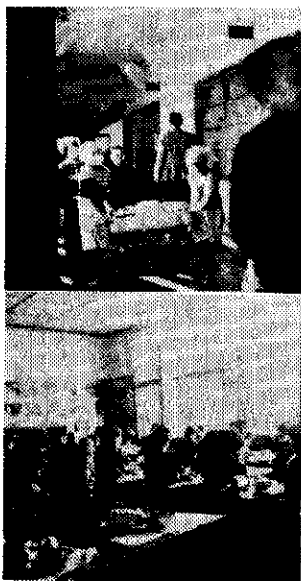


中里村公民館

館長 大島 孝平
副館長 佐藤 伍郎
書記 高橋 大馨
事務主任 高橋 英男
村山シズナ
井ノ川タミ
外委員職員一同

ニコニコ給食

田沢小訪問のニコマ



写真上パンを運ぶ給食係
下は給食風景

「ニコ、ニコ」がなつた。
さあ給食の時間だ。給食係
は可愛いエプロンをかけ、
マスクをし、給食室からパ
ンを運ぶ。
「ウワー、スゴイヤ」
教室にはいと歓声がわ
く。今日の献立は野菜サラ
ダとお汁つき、廊下の外ま
でよるこびと汁の香があふ
れていた。

請願と陳情とは

どうちがうか

住民が、このようなこと
をやつてもらいたい」と希
望する場合請願と陳情の二
つのやり方がある。
請願や陳情というのには住
民の希望を議会の議長宛に
書面をもつて提出するもの
でこれは住民の権利として
認められている。
請願書や陳情書を提出す
る場合は氏名、住所を記し
て捺印のうえ理由をつけて
希望することを書面にし
て提出する。

衣類のしみぬき

お正月は外出が多いし、
またごちそうになつたりす
る機会が多いのでせつたく
の晴れ着にシミをつけたら
することがありますので、
こゝにシミ抜きを一覽表に
してみました。
◆醤油、砂とう、みそ汁
水か湯ですぐ洗う中性洗
剤を使えば完全。
◆果汁、梅干し石けん水で
洗い、その後をアンモニ
ヤでふく。
◆酒にぬれているうちなら
キリ吹きで水をかけてお
けばシミにならない。あ
とがついたときはアンモ
ニヤでふき湯で洗う。
◆墨汁にすぐなら石けん水
でおちるがそれでもとれ
ない場合は飯粒をぬりつ
け十五分くらいあて湯
で洗う。

青少年には酒とたばこ

をすすめるな

本人はもとより各家庭に
対して共に戒心がほしい。
先づすすめないようおとな
の注意が重要。

全学校にテレビ

村山さんテレビ寄贈

視聴覚教育が近年とみに
発達し、ラジオ、テレビ放
送が学校教育に広く利用さ
れるようになり、村では何
とか学校に一台のテレビを
中々も田沢小学校には田

年頭に当って 村を豊かに



高橋村長 高橋 幸作

ここに昭和三十五年の新
春を迎えるに当り、みなさ
んに心より御祝詞を申し上げ
ます。
私共中里村も誕生以来五
度目の新春を迎え、益々健
実に着々と新村建設の
ため邁進いたしておること
は誠に嬉しく、これみな村
民皆様の一致協力の賜であ
つて、深く感謝申し上げる
であります。

然しながら地方自治も等
しく時代の歩みと共に休む
処なく、次々と新たな問題
をよび、層一層の努力と
勉強を与えてくれています。

私共中里村も、清津川総
合開発、高田、松の山、六
日町線、産業道路十二線の
開き、鉄道問題等、幾多
の大事業の遂行と、新村五
ヶ年計画が、新村建設事業
として課せられておること
は、皆様も御存じのところ
であります。昭和三十三年
三十四年は相次災害で、そ
の復旧工事のため、諸問題
の遂行が皆様の御期待に充
分添え得なかつたことをこ
こに深くお詫び申し上げる
次第であります。

年頭の辞

中里村公民館長 大島 孝平



大島 孝平

新しい年昭和三十五年を
迎え、公民館から社会福祉
協議会から、日赤奉仕団中
里支部からお祝い申し上げ
ると共に、みなさんの上に

人生を百歳の中に座して
いと親じ、余裕と勇氣を
持つて真面目に務む
としていられる人生観は、ずば
ぬけたものと思ふ。
蘇東波の詩
芦山の煙雨と浙江の潮と
末だ到らざれば千般恨消せ
ず
到り得て還り来たれば別事
なし
芦山は煙雨浙江は潮
この詩と反対に見ないで聞
かなければ、福沢先生の民
主主義も凡夫の考え位に思
つていたのが、一パスガ
ルの言葉を聞いて、先生の
主張は今日の文化を創造し
た偉大さを知り、到り得て
還り来て別事ありと感嘆久
しうした次第であります。
次に社会福祉について
は、赤い羽根の共同募金、
十五号台風歳末援護等の名
によつて、各位の温き御同
情で拾余万円の金を頂戴い
たし、半分は県に、半分は
地元援護に、使用させても
らつた事を御報告をし、深
く御礼を申し上げます。
尚中里村年間の保護、医
療費をあわせて六百万円に
なんなんとする多額の費用
を国より戴いて、生活困窮
者の最低生活と医療費に充
当していることを御承知置
き願いたいのであります。

三年生諸君より

自己の力

田沢中学校長 佐藤伍郎

自分の力を正しく知ることは実にむずかしい、力というのは筋肉の力だけではない、能力のことである。...

ナポレオンがロシア遠征を開始したのは、六月二十三日、この道路を一日早く、つまり六月二十二日に同じロシア進軍を試みたのが、ナチ、ドイツのヒトラー総統である。...

中里村議会 議長 齋喜 副議長 上村 議員 藤ノ木利一 鈴木寛一 上原国一 鈴木新作 鈴木佐十郎 井ノ川佐平治 服部正義 渡辺賢利 藤田宇一 服部武男 村山宗一郎 鈴木重義 富井宗五郎 村山重行 樋口正平 服部政平 羽鳥与五郎 南雲吉之助 南雲武雄 山本良章 (議席順)

婦人学級 (二)

仲間づくりと身近かな問題

婦人学級の活動は、身近かな問題を取りあげ自分の考えていることや経験などを話しあい、自分たちはわからないこと、解決できないことなどを専門的な知識技術をもっている人や、大きな団体の力で解決してゆくという話をしていく。...

あらかじめみんな日常の生活の中からの問題、問題をだしあつて、その中からみんなの共通の問題をとりあげる手しゆんが必要である。...

ところが多岐に及ぶが、おたがいに気がるに話しあえる仲間であることが必要であるから、既成の組織にとられない仲間づくりが望ましい。...

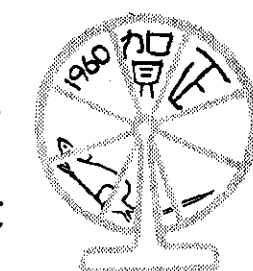
朝 よるこびの中にも きびしさがある あり明けの空 新雪をかむつた 梅の若芽は躍動している 若々しく明るく みんなで築こう 一步一步と 希望に燃える 新春の朝

- 中里村役場 村長 高橋 幸作 助役 滝沢 謙治 収入役 広田富左エ門 倉俣、貝野支所長 総務主任 滝沢 謙治 庶務主任 志田義三郎 産業経済主任 高橋 文平 税務主任 山田 正平 会計主任 鈴木 敏雄 土木主任 鈴木 与八 戸籍主任 清滝万重郎 保健衛生主任 上原 隆平 厚生主任 井ノ川友一 倉俣支所主任 高橋 正巳 貝野支所主任 阿部 安栄



賀正

- 中里村教育委員会 委員長 藤田 五郎 委員 村山 軍英 樋口与三郎 鈴木 謙吉 阿部 英一 小柳 定夫 大島カツミ 樋口 和一 佐藤 伍郎 高橋 英男 倉俣中学校長 徳永 泰三 貝野中学校長 高橋 英男 田沢小学校長 狩野 利雄



- 農業協同組合 中里村 組合長 広田 要吉 専務 上原 国一 副専務 村山正二郎 外理事職員一同 藤ノ木利一 高橋 熊蔵 鈴木佐十郎 藤ノ木利一 高橋 熊蔵 外理事職員一同